

## DR0316(W), DR0316(K), DR0316(S), DR0316(HS)

施工前に必ずこの施工説明書をお読みください。

施工終了後は、この施工説明書を施主様にお渡しください。

### 安全上のご注意

**⚠ 警告** 発熱、焼損、火災、感電、落下の原因となります。

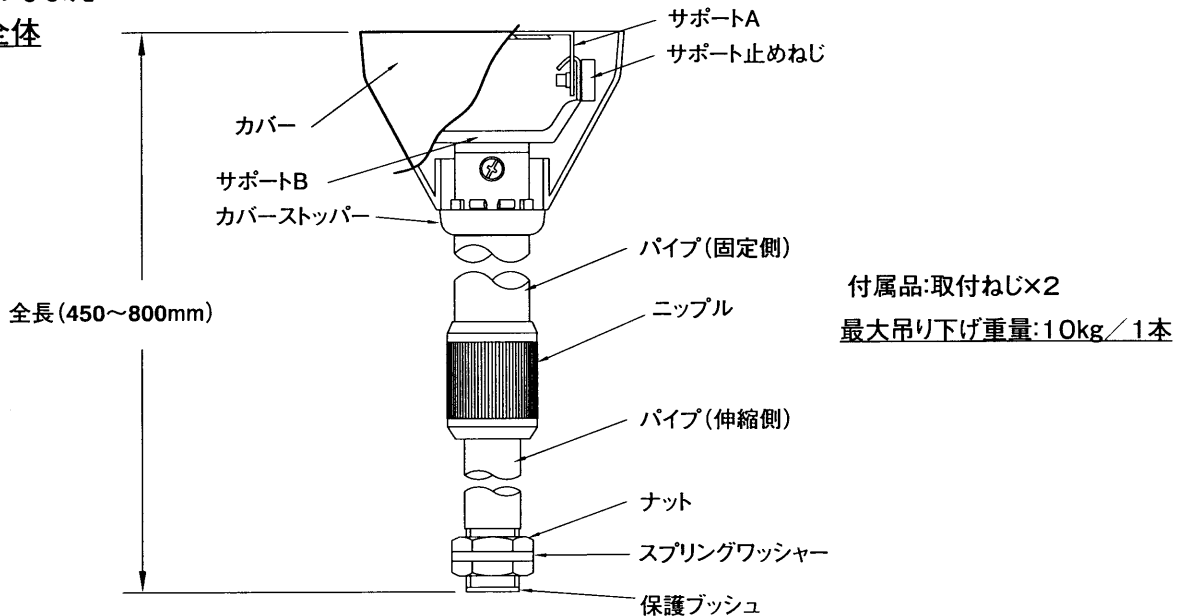
- 吊具の取り付けは、吊り下げ重量に耐える所に施工説明書に従い確実に行ってください。
- 屋内専用です。周囲温度が40℃以下の場所でご使用ください。暖房器具の近くや、水のかかる場所、油などの付着しやすい場所、湿気の多い場所、粉塵、硫化水素、アンモニアガスなどの腐食性ガスのある場所には取り付けないでください。
- 商品の改造は行わないでください。
- パイプ吊り具の長さ調整はレールを取り付ける前におこなってください。

**⚠ 注意** 落下の原因となります。

- 天井面取り付け専用器具です。斜め天井、壁面には取り付けないでください。
- パイプ吊具や吊り下げ器具は、エアコンなどの吹出し口の近くに取り付けないでください。

### ■ 各部のなまえ

#### 製品全体

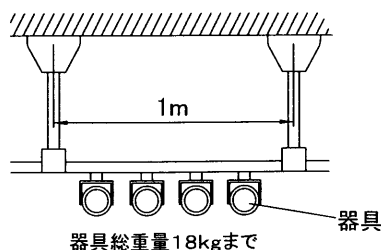


### ■ 施工方法

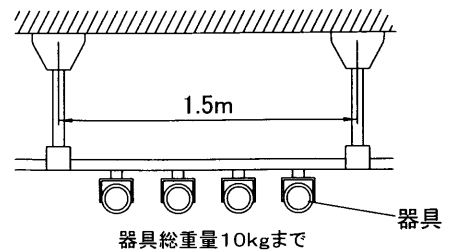
#### 1. パイプ吊具の施工に関して

- パイプ吊具を取り付ける際は、造営材や取り付けボルトなどに確実に取り付けてください。
- パイプ吊具の取り付けの標準間隔は1mとし、取り付ける器具の総重量は18kgまでとしてください。取り付け間隔が1mを超える場合は、最長で1.5mまでとし、取り付ける器具の総重量は10kgまでとしてください。

#### 標準取り付け間隔



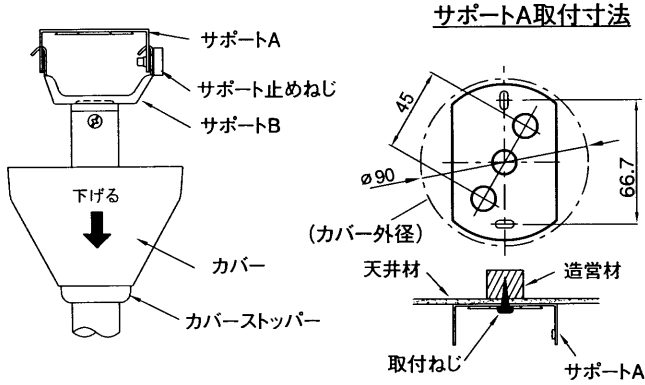
#### 最長取り付け間隔



## ■施工方法(つづき)

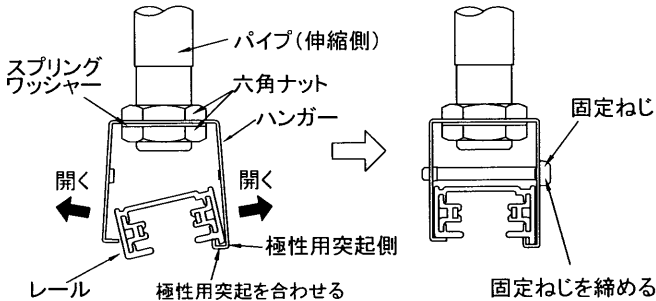
### 2. サポートAの取付方法

- カバーとカバーストッパーを押し下げ、サポート止めねじをゆるめて吊具本体からサポートAを外してください。
- サポートAを、付属の取り付けねじまたは木ねじ、取り付けボルトなどで造営材に確実に固定してください。

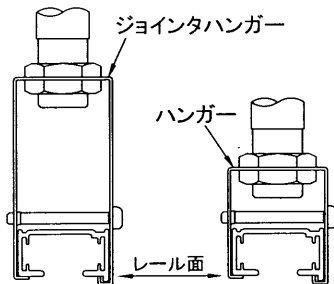


### 3. レールの取付方法

- 別売のハンガー (DR0282N等) をご用意ください。
- パイプに付属の六角ナットとスプリングワッシャーで、ハンガーを確実に固定してください。
- ハンガーに付いている固定ねじを外し、ハンガーを左右に開き、レール本体の極性用突起とハンガーの極性部を合わせて、極性用突起側からはめ込んでください。
- ハンガーでレール本体をはさみ、固定ねじでハンガーとレール本体を固定してください。



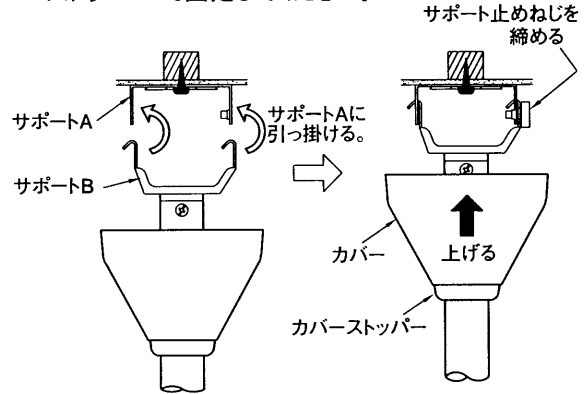
- ハンガーとジョインタハンガーを組み合わせて使用する場合、ジョインタハンガー(73mm)とハンガー(40mm)の寸法差を考慮して、伸縮長を調整し、各ハンガーのレール面位置を合わせてください。



レール面位置を調整する。

### 4. サポートへの固定方法

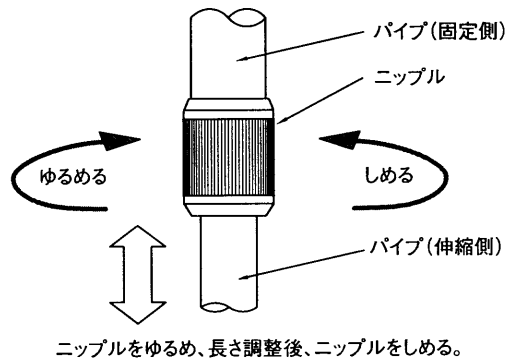
- 天井面に取り付けたサポートAに、サポートBを引っ掛けて、サポート止めねじを締め付けてください。
- カバーを天井面に密着するまで押し上げ、カバーストッパーで固定してください。



### ■その他

#### 1. パイプの長さを調整する場合

ニップルをゆるめ、下側のパイプ(伸縮側)の位置を調整後、ニップルを締めつけてください。(締め付け後、伸縮側のパイプを引っ張り固定が十分か確認してください。)



#### 2. パイプ吊具から給電する場合

(電線の引き込み方法)

- 天井面から必要長さのFケーブルを引き出し、パイプ内部を通してください。
- 給電部に近い吊具で電線引き込みを行ってください。
- 電線は、VVF φ2-3芯をご使用ください。